

市民への琵琶湖疏水啓発業務

標準仕様書

京都市上下水道局総務部総務課

## 1 背景と目的

京都市上下水道局（以下「当局」という。）では、関係団体と連携して、明治期の先人たちが築き上げた貴重な産業遺産である琵琶湖疏水の建設の意義を改めて認識いただき、沿線地域の更なる活性化の源となることを目的に、「琵琶湖疏水通船事業」を推進し、琵琶湖疏水（滋賀県大津市（大門通）から京都府京都市（山科区日ノ岡夷谷町）までの間）における観光船（以下「びわ湖疏水船」という。）を活用した琵琶湖疏水沿線の更なる魅力向上・発信に取り組んでいます。

この度、びわ湖疏水船及び琵琶湖疏水沿線について、更なる市民への啓発を図る業務を実施する事業者を、公募型プロポーザル方式により募集します。

## 2 件名

市民への琵琶湖疏水啓発業務

## 3 納入場所

当局総務部総務課

## 4 契約期間

契約締結の日から令和5年3月31日まで

## 5 業務内容

### (1) 市民への啓発に関する業務

びわ湖疏水船に対する乗船価値向上や、更なる琵琶湖疏水の認知度向上を図るため、京都市民を対象とする啓発企画を提案し、この企画を実施すること。

### (2) 親子乗船会（京都市民対象）に関する業務

当局が開催を予定している「びわ湖疏水船」親子乗船会において、令和4年春季運航（5月29日・6月4日・5日・11日・12日（5日間））、令和4年秋季運航（5日間程度）に関する業務を実施すること。（詳細は下記参照）

## 令和4年親子乗船会の概要（予定）

### 1 春季運航での実施について

開催日：令和4年5月29日・6月4日・5日・11日・12日（5日間）

乗船便：開催日の以下の便（1日11便）

#### 【大津発の下り便（12人／便）】

9：30発（9：00集合）、9：45発（9：15集合）、13：15発（12：45集合）、  
13：30発（13：00集合）、13：45発（13：15集合）、16：15発（15：45集合）

#### 【蹴上発の上り便（9人／便）】

11：25発（10：55集合）、11：40発（11：10集合）、14：55発（14：25集合）、  
15：10発（14：40集合）、15：25発（14：55集合）

集合場所：大津乗下船場、蹴上乗下船場

対象：市内在住の小中学生及びその家族

定員：585名（1組最大4名まで（保護者含む））※申込多数の場合は抽選

参加費：中学生以下無料、高校生以上の御家族 2,000円／人

申込方法：受付期間：令和4年4月19日～5月9日（申込先：京都いつでもコール）

### 2 秋季運航での実施について

開催日：令和3年10月の土日祝（5日間程度）

対象：市内在住の小中学生及びその家族

定員：441名（1組最大4名まで（保護者含む））※申込多数の場合は抽選

参加費：中学生以下無料、高校生以上の御家族 2,000円／人

※ 開催日、乗船便等の詳細については、当局から別途指示する。

### 3 落選者割引乗船会の開催（上記ア、イ共通）

上記ア・イに共通し、申込多数の場合は抽選を行い、落選者に対し割引乗船会（対象：5月18日以降の空席がある便）を実施する。

#### (1) 春季運航での実施について

定員：250名（先着順）

乗船割引額：中学生以下：3,000円／人、高校生以上の御家族：2,000円／人

開催日：5月18日以降随時

#### (2) 秋季運航での実施について

定員：150名（先着順）

乗船割引額：中学生以下：3,000円／人、高校生以上の御家族：2,000円／人

※ 開催日等の詳細は、当局から別途指示する。

ア 春季運航における親子乗船会において、令和3年5月11日頃までに当局から提供する申込者リストに基づき、抽選（申込多数の場合）を行うとともに、抽選結果（当選者には乗船便・入金案内を、落選者には落選者割引乗船会の申込案内等を送付すること。）の送付を令和4年5月16日までに完了させること。

＜乗船対象者からの入金について＞

乗船対象者（親子乗船会・落選者割引乗船会共通）からの参加費は、びわ湖疏水船受付事務局（以下、「事務局」という。）へ直接入金させること。また、春季運航における親子乗船会の乗船対象者からの参加費は、令和4年5月23日を入金期限とし、受託者において入金確認を行うこと。

※ 期限までに入金処理がない場合は、速やかに当局に連絡し、対応を協議すること。

イ 令和4年5月25日までに、春季運航における親子乗船会の乗船対象者に対し、乗船証の送付を完了すること。

※ 乗船証送付後、乗船対象者が乗船をキャンセルした場合は、びわ湖疏水船営業運航におけるキャンセル対応に準じて、キャンセル料を事務局へ入金させること。

ウ 当日の乗下船場での受付業務及び乗船後のアンケート調査を実施すること。

※ アンケート内容については、受託者において提案し、当局と協議して内容を作成すること。

エ 令和4年6月30日までに、春季運航における親子乗船会及び落選者割引乗船会の乗船実績に応じ、割引相当額を事務局に支払うこと。

※ なお、開催日におけるびわ湖疏水船営業運航に係る乗船料は、びわ湖疏水船公式ウェブサイト参照すること。

※ 支払方法については、当局から別途指示する。

オ 秋季運航における親子乗船会及び落選者割引乗船会の詳細については、当局から別途指示する。

### (3) 報告書の作成及び効果的なプロモーション計画の策定

5(1)(2)の実施結果を分析し、報告書にまとめること。5(1)については、今後の市民への啓発効果を最大化するための計画を策定すること。

## 6 著作権等の取扱い

- (1) 本契約による成果物についての全ての著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は、委託料の完済により当局に移転する。
- (2) 受託者は、当局が成果物を使用するに当たり、その利用様態に応じて、サイズや色調等の変更又は一部を切り取ることをあらかじめ承諾する。
- (3) 当局は、成果物を使用するに当たって、受託者を表示することを要しない。
- (4) 6(2)及び(3)のほか、受託者は、成果物について、著作者人格権を行使しないものとする。
- (5) 受託者は、本業務の実施に当たり、図画、楽曲その他の著作物を使用する場合は、当該著作物に係る著作権、肖像権その他の権利を有する者に対し、著作物を当局が無償で使用

する旨の承諾を受託者の責任と負担において得るものとする。

- (6) 6(5)において当局が著作物を使用することができる期間は無期限とする。やむを得ず当該期間に期限を設定する場合は、事前に当局の承諾を得るものとする。
- (7) 受託者は、成果物について、第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害することがないよう業務を実施するとともに、成果物が第三者の権利を侵害していないことを当局に保証するものとする。万一成果物が第三者の権利を侵害していた場合に生じる紛争等の問題については、全て受託者の責任と負担において処理するものとする。
- (8) 受託者は、成果物に関する著作権について、納品前に第三者にこれを譲渡し、移転し、若しくは担保に供する等の処分をし、又は商標・意匠の出願・登録手続等を行わないものとする。

## 7 本業務の履行に係る業務体制

- (1) 受託者は、本業務の実施に当たって、円滑な遂行のため、相当の経験を有する責任者（1名）及び主任担当者（1名以上）を配置すること。
- (2) 責任者は、業務の全般にわたり業務管理を行い、主任担当者は、本業務の実施に当たって、当局と連絡を密にして十分に協議を行うこと。
- (3) 受託者は、本業務の実施に当たって、進捗状況等について当局と協議してその指示に従うとともに、関係機関と連携し、調整を図ること。

## 8 提出書類

受託者は、以下の書類を提出すること。

- (1) 契約締結後
  - ア 工程表
  - イ その他当局が必要と認める書類
- (2) 業務完了後
  - ア 完了報告書
  - イ その他当局が必要と認める書類

## 9 特記事項

- (1) 費用負担  
本業務に際して生じる一切の費用は、仕様書特段記載がないものを除き、すべて受託者が負担するものとする。
- (2) 秘密の保持
  - ア 受託者は、本業務の実施に当たって知り得た秘密（5(2)の業務で扱う個人情報を含む。）を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。
  - イ 受託者は、成果物（業務履行過程において得られた記録等も含む。）を第三者に閲覧させ、複写又は譲渡してはならない。ただし、当局の承諾を得た場合はこの限りではない。

(3) 契約不適合責任

納品後2年以内に成果物の種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものがあるときは、当局の要求に従い、速やかに無償で是正すること。

(4) 関係法令等の遵守

受託者は関係法令等を順守して本業務に当たること。

(5) 協議による決定

本仕様書に記載のない事項及び内容に疑義を生じた事項については、提案書等に基づき、受託者と当局が協議して定めるものとする。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業務内容の変更を指示する場合がある。

なお、協議により決定しない場合は、当局の指示による。

(6) その他

本業務は、大津市との広域連携事業として、国の地方創生推進交付金を活用して実施するものである。当該交付金事業の実施計画の中では大津市域における観光消費額及び宿泊者数の増加も数値目標として設定しており、本業務の実施に当たって、受託者は琵琶湖疏水沿線の魅力向上による大津市域への波及効果拡大も図ること。